

平成27年度 第3回富士見市環境審議会会議録

日時	平成28年3月29日(火) 午後2時00分～3時40分
場所	市長公室
出席者 (欠席者)	審議会委員 出席者: 澤田委員、須田委員、木内委員、石塚委員、横山委員、京谷委員、千種委員 川上委員、関根委員、羽石委員、平塚委員、細田委員、前村委員、齋藤委員 欠席者: 関井委員 市: 環境課(事務局) 山田自治振興部長、益子環境課長、落合環境課副課長、北代主査、會田主査、川島主事
会議次第	1. 開会 2. あいさつ 3. 議事 (1) 富士見市一般廃棄物処理基本計画第2次計画について (2) 平成27年度版「富士見市の環境」について (3) 平成28年度 予算について (4) その他 4. 閉会
公開・非公開	公開(傍聴人 0人)
備考欄	

1 開 会

2 あいさつ
自治振興部長

3 議 事

(1) 富士見市一般廃棄物処理基本計画第2次計画について
パブリックコメントで得られた以下の意見とその回答、今後のスケジュールについて
事務局から説明

- ・可燃ごみ焼却時の熱資源による発電など、熱資源の活用
- ・分ければ資源、ごみの資源化の更なる推進
- ・環境教育、学習機会の充実
- ・食器のレンタルなど、使い捨て商品の使用の抑制
- ・家庭ごみ有料化の研究
- ・キャスター付きごみ収集カゴの採用や、広告付きごみ収集カゴの実現性検討など、より効果的な収集方法の検討実施
- ・製品の多様性に対応した分別・排出ルールの徹底
- ・超高齢化社会、単身世帯など社会状況に対応した収集のあり方
- ・下水に接続するディスポーザーの可否の検討

<質 疑>

委 員：今後検討する項目について、回答内容に現在の市の方向性などに触れてみては
いかがか。

事務局：方向性が見えている項目については、その旨回答させていただいており、まだ
研究が必要なものについては、今後方向性を示していく。

委 員：食器のレンタルなど、市のイベントで使用したことがある事例もある。

委 員：個人情報の掲載された用紙類も、そのまま資源として回収できる仕組みがある
といい。

事務局：市の文書廃棄においては、融解の後、資源として再利用される流れとなってい
る。

委 員：機密が保持されれば、書類をリサイクルされても構わないという人はたくさん
いると思う。

事務局：今回もご意見をたくさん頂いたが、今後も検討を続けていく必要性が高い項目
ばかりである。今回は基本方針の策定ではなく計画の中間見直しであるが、実
績値や時代の流れなども反映させたものとしていく。

委 員：パブリックコメントをさらに積極的に活用して、より多くの意見を取り入れた
ものにできるとよい。

※上記のご意見を賜り、パブリックコメント結果の公表についてご了解いただいた。

(2) 平成27年度版「富士見市の環境」について

平成27年度版「富士見市の環境」について事務局から説明、近年の環境変化について意見交換

(3) 平成28年度予算について

平成28年度の環境課実施事業に関する予算について事務局から説明

(4) その他

4 閉 会